



氏名	藤吉 大介 / FUJIYOSHI Daisuke	職名	准教授	学位	修士 (英語教育)
所属	一般科目 / 荒川キャンパス	E-mail	fujiyoshi(at)metro-cit.ac.jp		
シーズ キーワード	英語教育, 平和教育, 英語落語				

相談可能なテーマ	講座・講演会のテーマ例
・ 英文読解や音読の方法 ・ 平和のための英語教育 ・ 英語の「なぜ」に答える ・ 英語落語	・ 英語落語の指導・実演 ・ 落語を通して考える日英の比較文化 ・ 日本文化の受信と発信 ・ 英語の「なぜ」に答える
研究・教育内容の紹介 <平和のための英語教育> 英語教育はことばを主に扱います。ことばはコミュニケーションの手段ですから、そのための「技術・技能教育」は大切です。しかし、学校教育におけることばの教育は、同時に人間教育の側面も重要です。教育基本法第1条の「教育の目的」がそれを示しています。教育の目的は「人格の完成」を目指し「平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成」です。英語教育も例外ではありません。そして、「反」人間教育といえるものが戦争です。戦争は人間の尊厳を奪うものだからです。よって、英語教育の目的は人格形成と恒久平和なのです。異文化理解を大前提とする英語教育だからこそできる平和教育について日々考え、研究しています。 <英語落語> 2004年より落語を英語で行う活動をしています。落語は、会話を中心に物語が進行する日本の伝統芸能のひとつです。落語を英語で行うことは、日常のコミュニケーションにおける「読む・聞く・話す・書く」力の向上に効果的です。さらに、英語で話し演技をすることで英語による表現力を高め、誤りを恐れず自分を表現する積極的な態度につながります。また、演者は表情や声の大小、身振りやしぐさなどの非言語的手段も使用します。登場人物の立場や関係性による伝達方法・上下関係・親密度の違いも表現します。このような現実的なコミュニケーションにおける言語使用の育成にも効果的です。また、日本の伝統文化の発信を通して異文化理解の視点も身につけることができます。	
利用可能な機器/施設	所属学会/協会
・ CALL 教室	・ 日英言語文化学会 ・ 日本英語教育史学会 ・ 神戸英語教育学会
その他参考事項 英語を勉強していて生じる素朴な疑問（なぜ？）を考えることで、英語やことば全般に対する関心・理解が深まります。みなさんの素朴な疑問・質問をお待ちしています。一緒に考えましょう。	